

しまなみ

尾道市立市民病院広報誌

第59号

発行日：2025年1月

〒722-8503
尾道市新高山3丁目1170-177
tel:0848-47-1155
fax:0848-47-1004
<https://onomichi-hospital.jp/>

尾道市立市民病院理念

尾道市立市民病院は、信頼される安全で
質の高い医療を提供し、市民の皆さまの健康を守ります。



新年のご挨拶

院長 ひろおか 廣岡 たかひこ 孝彦

新年明けましておめでとうございます。院長の廣岡孝彦でございます。

2025年の年明けにあたり、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。また、日頃より当院に対して温かいご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は当院にとりましてうれしいできごとがございました。

ひとつは救急医療功労者厚生労働大臣賞の受賞です。大変光栄に存じますとともに、これを励みに今後も救急医療の発展に貢献していく決意を新たにしております。振り返りますと、令和元年度には救急功労者表彰（総務大臣賞）を突沖満則事業管理者が受賞されました。当院としましては、突沖満則事業管理者のもと一団となって救急医療という現場に携わり、多くの命に寄り添ってまいりました。これも医療現場で働く職員の方、尾三医療圏の救急医療を支えてくださる方々の協力があった成果と感じております。救急医療は人々の命を守る重要な役割を担っており、迅速かつ正確な判断が求められます。当院としましては、今後も一層努力を重ね、より多くの命を守るために尽力してまいり

ます。

もうひとつはマンモグラフィ検診施設に認定されました。これは日本乳がん検診精度管理中央機構の事業として精中機構、施設・画像評価委員会が作成した基準をもとに評価されます。当院では2022年10月より乳腺甲状腺外科が開設されております。女性の専門医が診療に携わっておりますので、気軽に受診して頂ければ幸いです。

さらに薬剤部の杉原弘記先生が、論文「早朝から起床時に増悪する疼痛にクロナゼパム錠が奏効した1症例」で令和6年度一般社団法人日本緩和医療薬学会 優秀論文賞を受賞しました。日頃の努力と情熱が実を結んだ結果であり、学会から評価されるのは並大抵のことではありません。緩和ケアにおける患者さんの疼痛緩和に向けて大いなる期待をしております。

当院は地域の皆様と共に歩み、地域医療全体の発展に貢献していけるよう、スタッフ一同決意を新たにしております。皆様にとりまして本年が穏やかで実り多き一年となりますようお願い申し上げます。年始のご挨拶とさせていただきます。

山脇医師が社会保険診療報酬支払基金関係功績者厚生労働大臣表彰を受賞しました

当院の内科 ^{やまわき やすひで} 山脇 泰秀 医師が、永年に亘る功績者の一人として、令和6年度の社会保険診療報酬支払基金関係功績者厚生労働大臣表彰を受賞しました。

「令和6年11月5日、厚生労働省に於いて令和6年度医療功労者厚生労働大臣表彰の表彰式が開催され、表彰の栄誉に浴することができました。厚生労働大臣が、長年にわたり地域の

医療の推進に貢献してきた功績をたたえるものです。

40年来、尾道市立市民病院に勤務し、30年来、パーキンソン病教室を開催し、2002年より社会保険診療報酬支払基金において主に神経疾患の審査委員として活動していることが今回評価されたと思います。

今後も神経内科医がほとんどいない尾道市において、高齢化のため増え続けているパーキンソン病などの神経難病や認知症の患者様のために、神経学会専門医・指導医として、少しでもお役に立つ診療ができればと考えています。」



山脇医師夫妻



表彰状



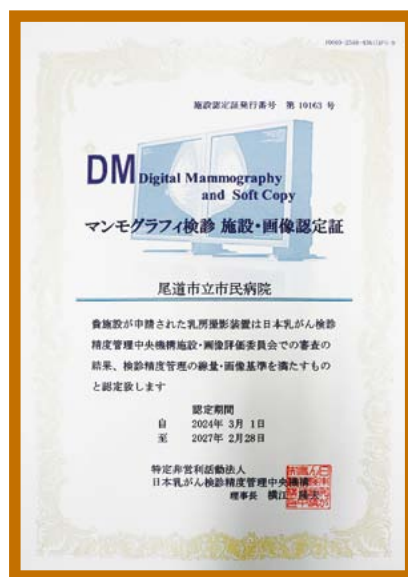
銀杯

マンモグラフィ検診施設・画像認定を取得しました

マンモグラフィ検診施設・画像認定とはNPO法人日本乳がん検診精度管理中央機構が、高精度の検診を提供できると認められた施設にのみ与えられるものです。

検診施設画像認定を取得するには、実際に撮影した写真を提出し、撮影技術はもちろんのこと、乳房撮影の画質、品質管理、被ばく線量等、様々な項目の厳しい審査を受けて基準値を満たしていると認められることが必要になります。

当院には、検診マンモグラフィ読影医師と、マンモグラフィ認定技師がおり、知識と技術の向上に取り組んできました。今後も安心して検査を受けていただけるように努めて参ります。

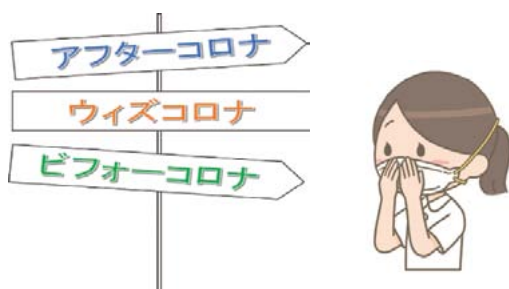


看護部での取り組みの紹介

あけましておめでとうございます

看護部では「生活」と「医療」の視点で患者さんを捉え、支援していくことを心がけています。今年も地域の方々と連携を密にし、顔の見える関係を築いていきたいと考えております。そして患者さんが住み慣れた地域で過ごすことを支援していきたいと思っております。

さて、コロナ感染症は5類相当へと移行し、感染症対策を講じながら「Withコロナ」の時代を過ごし、少しずつ「アフターコロナ」へと移行しています。しかし、コロナ感染症はまだまだ終息とはいえません。そのため来院者の方々へは健康観察とマスク着用をお願いしております。ご不便をおかけしますがご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。



看護部で2024年に取り組んだ以下の3点について、ご紹介します。

1. 夜勤勤務体制の検討

看護師の働き方についてアンケート調査をもとに検討を重ね、一部の部署ではありますが2交代勤務を導入いたしました。16時間勤務となり拘束時間は長くなりましたがスタッフからは「連続した休暇がとりやすい」、「休暇を活用してリフレッシュできる」といった声が聞かれ次への活力につながり大きな成果を得ていると考えております。仮眠室の整備などまだまだ課題がありますが、働きやすい職場環境を目指し取り組んでいきたいと思っております。



2. 夜間看護補助者(ナイトアシスタント)の導入

看護師がその専門性を発揮するためには、看護補助者との協働が不可欠です。しかしながら当院では、夜勤帯の看護補助者の在籍はありませんでした。そこで、業務内容や研修計画などの検討を重ね、2023年10月に導入いたしました。看護師からの委譲された業務を安全に行うために、従事する夜間看護補助者には研修を実施しています。現在、5部署に配属し患者さんの見守りや環境整備などの業務を担い、看護師の補助のみならず患者サービスの向上にも寄与しています。

研修風景



感染予防対策での感染防護具の着脱

日常生活ケアのシーツ交換

3. 在宅療養支援の充実

看護部では以前より、退院前・退院後在宅訪問や電話訪問に取り組んでいます。そしてコロナ禍においても、必要な患者さんに対しては可能な限り実施して参りました。5類相当の感染症となり「アフターコロナ」の時代となった今、積極的な取り組みへと変化しています。そして、2024年11月末までに7件の退院前在宅訪問を行っています。退院前在宅訪問では、退院にむけどのような支援が必要か検討できます。また、在宅スタッフと情報交換できる場にすることができます。患者さんの「こうなりたい」という思いに寄り添い、一緒に考え支援していきたいと思っております。

在宅訪問の様子



室内歩行をしている様子

坂道を歩く様子

2025年は巳年です。看護部も蛇のごとく、脱皮しながら成長したいと考えております。今後とも看護部の活動にご理解とご協力いただきますようお願いいたします。

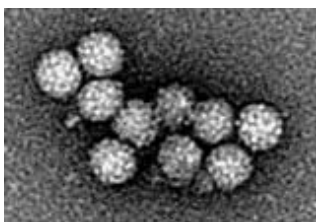
ノロウイルスに要注意！



検査室



食中毒予防が必要なのは夏だけではありません！ノロウイルスによる食中毒は、1年を通して発生し、特に冬(12～1月)が発生のピーク)に流行します。



実際のノロウイルス



ノロウイルスについて

ノロウイルスは小さな球形で、非常に強い感染力を持っています。主に牡蠣など二枚貝に多く潜んでいると言われており、ノロウイルスが付着した手で調理し、その食品を食べる事で感染すると言われています。



感染から発症までの時間(潜伏時間)は、24～48時間で、主な症状は、吐き気・嘔吐・腹痛・下痢、発熱などです。通常は、3日程度で回復します。感染しても症状がでないこともあります。

~~予防のポイント~~

- ①牡蠣などの二枚貝は中心まで十分加熱(85～90℃、90秒以上)して食べましょう。
- ②野菜や果物など生鮮食品は十分に洗いましょう。
- ③トイレの後や調理の前、食事の前にはしっかり手洗いしましょう。
- ④調理器具などは洗浄・消毒し、清潔なものを使用しましょう。
- ⑤糞便や嘔吐物は適切に処理し、感染を広げないようにしましょう。
(手袋・マスクなどを着用し、0.05%の塩素系漂白剤で浸すように拭き、その後水拭きをする)
(おむつ等はビニール等に速やかに入れ、密閉して廃棄をする)
- ⑥下痢や嘔吐などの症状がある場合は、直接食品を取り扱う作業はしないようにしましょう。

当院では、便を用いて「ノロウイルス抗原検査」を行っています。



厚生労働省HPより引用：

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_jiryou/shokuhin/syokuchu/kanren/yobou/040204-1.html#11

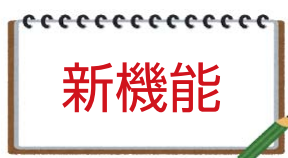
放射線治療装置（リニアック）を更新します

2010年から15年間稼働したリニアックを、このたび更新することになりました。現在工事中で、新しい装置は2025年2月上旬頃から稼働予定です。



がんの治療には、がんの病巣を切除する手術療法、放射線がんに照射してがん細胞の増殖を防ぎ、がん細胞を死滅させる放射線療法、抗ガン剤や分子標的薬、免疫チェックポイント阻害剤などを用いる薬物療法があります。

放射線療法には内部照射と外部照射があり、このたび更新する「Linear acceleratorリニアック」は、体外から放射線を照射する外部照射の機器です。左図のようにがん病巣の大きさや形、その周囲の正常組織との位置関係を把握し、がん病巣の大きさ、形に合わせて放射線を正確に照射してがんを死滅させたり、術後の再発を予防したりすることができます。



新リニアックには新しい機能が加わり、短時間で高精度な治療が可能となります。

光学式カメラシステム（Catalyst）

可視光を体に投影して体の位置を測定し、治療時の位置合わせを行うことができます。また、治療中もカメラでモニタリングすることで、くしゃみなどの体動時に照射を停止することや、呼吸の動きに合わせた照射も可能となります。

kVイメージングシステム（XVI）

診断用のCTに近い高精度の画像を撮影できるため、正確な位置への照射が可能となります。

6軸寝台（HexaPOD）

寝台が前後・左右・上下・回転の移動に加え、前後・左右方向の傾きの6方向へ移動できるようになります。これにより、以前よりも正確な位置の補正が可能となります。



当院では、毎週火曜日と木曜日に、岡山大学病院、川崎医科大学附属病院から放射線治療専門医にお越しいただいて、診察、治療計画を行っています。

令和6年度 第1回火災総合訓練を実施しました

10月7日（月）火災訓練を実施しました。
夜間の出火を想定し、火災現場の状況を把握

して患者の避難誘導など、実践さながらの訓練
を行いました。



訓練の様子

地域連携のつどいを開催しました

10月10日（木）に尾道国際ホテルで「第9
回尾道市立市民病院地域連携のつどい」を開催
いたしました。

2020年2月以来の開催となりましたが、今
回は地域の医療機関のほか当院を協力医療機関
としている介護事業所にもお声がけし、院外から
157名の参加をいただき、当院職員と併せて
総勢204名で開催することができました。

開会にあたり突冲病院事業管理者があいさつ
し、厳しい状況の中で日頃からの関係機関との
協力、連携への感謝を伝え、病院の新築移転計
画へのご理解とご協力をお願いについて話しま
した。

続いて、尾道市医師会の佐々木会長より、尾
道市立市民病院が果たすべき役割を担うことで、
地域において必要とされる病院であり続けるよ
う頑張ってもらいたい、当院への期待と激励のあ
いさつをいただきました。

次に、当院の地域医療連携室から地域連携室
の業務実績について報告を行いました。

その後、因島医師会藤井会長から、地域連携
の重要性と当院に対する期待を込めたごあいさ
つをいただき、乾杯のご発声で懇親会が始まり
ました。

今回は、医師の講演の代わりに診療科の紹介

をスクリーンに映すこととし、歓談の時間を多
く取りましたが、参加者の活発な情報交換の時
間もあっという間に過ぎてしまいました。

最後に、廣岡院長から「関係各機関との連携に
より、地域にとって必要な病院となれるよう努め
てまいります。」と、今後の病院運営にかける熱い
気持ちを込めたあいさつで閉会となりました。

今回開催できたことで、地域の医療機関の先
生方をはじめ連携担当の方、また、介護事業所
の方とも顔が見える関係を構築することができ
ましたことを大変嬉しく思います。綿密な連携
を続けてまいりますので引き続きどうぞよろし
くお願い申し上げます。

ご参加くださいました皆様に感謝いたします
とともに、行き届かなかった点多々ありまし
たことをお許しください。



歓談の様子

第34回 文化祭を開催しました

2024年11月25日、26日の2日間、「第34回尾道市民病院厚友会文化祭」が当院新館4階大会議室で開催されました。新型コロナウイルス感染症の拡大によりこの行事も2020年から3年間中止されていましたが、2023年12月4日、5日に第33回文化祭を当院職員とその家族の作品展示に限り作品を受け、鑑賞機会も職員および入院患者さんのみに限定して行われました。恒例であったお茶席やアロマセラピーなどの感染機会が疑われるものは行わず規模を縮小し、再開に向けて動き始めました。

感染症の蔓延により各文化部や個人の活動も

制限され、発表機会も減る中、出品頂いた方々には感謝申し上げます。本文化祭は職員の福利厚生行事として春の総会に次ぐ秋冬の大きな行事ですが、鑑賞する機会が無かった3年間はどこかふれ合いやつながりを欠いた寂しいものでした。色とりどりの生花にアレンジされた盛花の数々、水彩、油彩の力作や工芸作品等にこころ癒やされる時間と空間を愉ませて頂きました。

次回の第35回からはコロナ感染前の状態に戻る予定で、市民一般の方々にも広く作品を募集していきたいと考えております。



出

品

者

の

作

品

科別診療割表

診療受付時間 午前8時30分から午前11時まで (救急は随時)
 休診日 土曜日・日曜日・祝日・12月29日から翌年1月3日

診療科	科別	月	火	水	木	金	備考	
内科 総合診療科	午前	1 診	水戸川 剛秀 (内科全般)	開原 正展 (腎・高血圧)	水戸川 剛秀 (内科全般)	水戸川 剛秀 (内科全般)	開原 正展 (腎・高血圧)	
		2 診	開原 正展 (腎・高血圧)		藤本 靖郎 (総合診療)	柿本 聖樹※1 (総合診療)	藤本 靖郎 (総合診療)	※1 広島大学病院より
		3 診	藤本 靖郎 (総合診療)	長澤 紗詠子 (糖尿病)			長澤 紗詠子 (糖尿病)	
		4 診				山脇 泰秀 (総合診療)	山脇 泰秀 (総合診療)	
	総診1					長州 晶子※2 (リウマチ・膠原病)	※2 予約制	
	午後		検診	検診	検診	検診	※3 予約制	
呼吸器内科	午前	片岡 幹男	山田 光太郎	片岡 幹男	片岡 幹男	藤原 美穂		
	午後			禁煙外来※4	検査		※4 禁煙外来14:30から	
消化器内科	午前	1 診	大城 勝	森藤 由記	笠井 健史	大城 勝	森藤 由記	
	2 診	笠井 健史	平岡 佐規子※5					※5 予約制
	午後	検査	検査	検査	検査	検査		
循環器内科	午前	1 診	山田 大介(初診)	小林 博夫	高村 俊行	高村 俊行	小林 博夫	心臓リハビリテーション外来 (月・水・金)15:00~16:00
	2 診	小林 博夫(再診のみ)						
	診察					ペースメーカー外来※6	※6 第1・2木曜日 14:00から	
	午後	検査	心カテ	経食エコー	心カテ	経食エコー	心カテ	
	血管診療センター	検査	検査・診療	検査	検査	検査		
脳神経内科	午前		岡本 美由紀※7					※7 予約制
	午後							
外科 (肛門科)	午前	1 診	村田/谷	村田 年弘	下田/岡野	谷 悠真	村田 年弘	
	2 診			上塚 大		川真田 修	下田 篤史	
	3 診			岡野 由佳	上塚 大(肛門科)			
	午後	手術	検査	手術	検査	手術		
	(ストーマ外来)※8						※8 第2・4月曜日	
血管外科	午前	1 診	手術	越智 吉樹	手術	越智 吉樹	手術	
	2 診	手術	横田 豊	手術	横田 豊	手術	横田 豊	
	午後	手術	(手術)	手術	(手術)	手術	手術	
乳腺甲状腺外科	午前	手術	山本 真理	手術	山本 真理	山本 真理	下妻 晃二郎(予約)	9:00~12:00
	午後	手術	山本 真理	手術	山本 真理	山本 真理	山本 真理※9	※9 第1・3・5金曜日午後
整形外科	午前	1 診	廣岡 孝彦(予約)	藤井 淳一	廣岡 孝彦(予約)	藤井 淳一	廣岡 孝彦(予約)	
		2 診						
		3 診	藤井 淳一	迫間 巧将	迫間 巧将	清水 健志	木曾 洋平	
		4 診	清水 健志	木曾 洋平	井上 博登	井上 博登	玉山 優	
	5 診		装 具	玉山 優	玉山 優	装 具		
	午後	手術	手術	手術	手術	手術		
形成外科	午前		高須 未織					
	午後		手術					
小児科	午前	衣川 佳数	衣川 佳数	衣川 佳数	衣川 佳数	衣川 佳数		
	午後	乳児健診※10		予防接種※10				※10 予約制13:30~15:30
脳神経外科	午前	1 診	土本 正治	木村 颯	岡 哲生	土本 正治	岩戸 英仁	
	2 診	守山 英二(予約)※11	守山 英二(予約)※11	守山 英二(予約)※11		守山 英二(予約)※11	守山 英二(予約)※11	※11 予約制9:00~12:00
	午後		土本(頭痛外来)	手術		手術	検査	13:30から
産婦人科	午前	新患再来	大村 裕一	大村 裕一	大村 裕一	大村 裕一	大村 裕一	
	午後	検査	手術	検査	検査	検査	検査	
皮膚科	午前	榎野 かおり	榎野 かおり	榎野 かおり	榎野 かおり	榎野 かおり	榎野 かおり	
	午後	検査	手術	検査	検査	検査	検査	
泌尿器科	午前	1 診	安藤 展芳	安藤 展芳	杉本 盛人	杉本 盛人	鶴川 聖也	
	2 診	黒明 晃大	大枝 忠史	鶴川 聖也	大枝 忠史	大枝 忠史	杉本 盛人	
	3 診						大枝 忠史	
	午後	検査	手術	検査	手術	検査	検査	
耳鼻いんこう科	午前	診療あり	診療あり	診療あり		診療あり		広島大学病院より
	午後		廣兼(睡眠時無呼吸外来)					
眼 科	午前				舘見 久恵			午前のみ
	午後							
放射線科	午前	画像診断	福間 省吾	福間 省吾	福間 省吾	福間 省吾	福間 省吾	
	治療		田邊 新(予約)					
	午後	画像診断	画像診断	画像診断	画像診断	画像診断		
					勝井 邦彰(治療)			予約制
歯科口腔外科	午前	吉田 明弘	吉田 明弘	手術	吉田 明弘	吉田 明弘		
	午後	口腔外科	口腔外科	口腔外科	口腔外科	手術		予約制
リハビリテーション科	午前			吉原 大貴				予約制
	午後			田中 芳幸				予約制

専門外来のご紹介(予約制)

- 月 曜 : ストーマ外来(第2・4) / 頭痛外来 / 脳脊髄液漏出症外来
- 火 曜 : 睡眠時無呼吸外来 / 炎症性腸疾患専門外来 / 脳脊髄液漏出症外来
- 水 曜 : 禁煙外来(毎週) / 脳脊髄液漏出症外来
- 木 曜 : ペースメーカー外来(第1・2週)
- 金 曜 : 脳脊髄液漏出症外来

